

精華町情報化基本計画検討懇話会 町長あいさつ

委員の皆様におかれましては、公私ともにお忙しいところご出席を賜り、誠にありがとうございます。

また、日頃より町政の推進につきまして、ご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、懇話会の設置にあたりましては、皆様方に、懇話会委員へのご就任をお願い申し上げましたところ、快くお引き受け賜りましたことに対しまして、重ねて厚くお礼申し上げます。

さて、昨今のインターネットをはじめとする情報通信の急速な発展と普及により、生活・社会・経済など様々な分野において高度に情報化が進み、人々の意識に大きな影響を与えるようになってきています。政府も、2005年度までに電子政府の完全実現や全国を結ぶ地方公共団体間ネットワークの整備をほぼ完了するなど、国や地方自治体をあげて、IT（アイティー）化が本格的に進められようとしています。

このような環境変化の中で、精華町におきましても、情報化の恩恵や利便性を住民の皆さまが公平、平等に享受できるよう環境を整える必要性が高まっており、地域住民のコミュニティづくり支援や、地域産業振興、快適で住みやすいまちづくりといった「行政から住民へのサービスの向上・高度化」、「住民から行政への意見・提言」など、行政と住民間の双方向でリアルタイムに情報交換をおこなう、情報基盤の構築が必要不可欠となっています。

精華町での情報化の計画につきましては、平成10年度に、内部関係者において「精華町情報化基本計画」を策定し、新庁舎における情報化の基盤整備や、通信・放送機構によるギガビットネットワーク実証実験の推進など、一定達成することができました。

しかし、平成14年度に策定しました第4次総合計画のめざすまちづくりを、効果的・効率的に進めていくために、行政の各種分野と一体的に取り組んでまいる必要性が大きく感じられますことから、平成16年

度から平成17年度にかけて、新たな「精華町情報化基本計画」の策定を進め、さまざまな分野における諸施策を、情報化の視点から総合的・体系的に整理し、次世代へ希望に満ちた情報化のまちづくりを図ってまいりたいと考えております。

そこで、今回、各界・各層の方々のご意見をお聞きし、精華町における情報化のあり方について方向性を見いだそうとするものであります。

委員皆様におかれましては、情報化基本計画の策定にお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

併せまして、今回の計画策定では、住民の計画づくりへの参加を促すために、積極的に懇話会の公開や会議資料等の提供を行い、また、ホームページでのパブリックコメントに取り組むなどして、住民の意見を集約するといった、新しい会議の取り組みを行っていきたいと考えております。

以上の取り組みを行うことにより、計画づくりを行う上で、住民との協働の推進並びに人づくりを行っていきたいと思っております。これらの新しい会議の持ち方等につきましても、是非ご意見、ご指導を賜りたく存じます。

最後になりましたが、委員の皆様方の、忌憚のないご意見、ご審議のほどを、重ねてお願い申し上げます。誠に簡単ではございますが、第1回精華町情報化基本計画検討懇話会開会にあたりましての、ごあいさつといたします。

どうぞ、よろしくお願いいたします。